

【文部科学省「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT)enPiT-Pro」選定】

2026 年度

情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム (ProSec)

インシデントレスポンス実践

クイックコース

別名：情報セキュリティリカレントコース情報セキュリティエキスパート講座

受講生募集要項



国立大学法人

和歌山大学

1. プログラム概要

「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム (ProSec)」について

情報セキュリティ人材のニーズは急速に高まっており、活躍の場はセキュリティ製品・サービスを提供する IT 企業だけでなく、非 IT 企業を含む全ての企業・組織にとって自組織の持つ情報やシステムのセキュリティを高める上で欠かせない存在になっています。

文部科学省の平成 29 年度「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成 (enPiT) enPiT-Pro」に選定された「情報セキュリティ人材育成短期集中プログラム (ProSec)」は、情報セキュリティ大学院大学、東北大学、大阪大学、和歌山大学、九州大学、長崎県立大学、慶應義塾大学の 7 つの大学が産業界と連携し、様々な実務現場で情報セキュリティリーダーとして活躍できるトップ層の人材を育成することを目標とするプログラムです。

本要項は、2026 年度に和歌山大学が開講する「インシデントレスポンス実践クイックコース」(別名：情報セキュリティリカレントコース情報セキュリティエキスパート講座) の受講生募集要項となります。

2. コース内容

(1) コース名称

インシデントレスポンス実践クイックコース (別名：情報セキュリティリカレントコース情報セキュリティエキスパート講座)

(2) コースの目的

IT 実務の現場で業務遂行とセキュリティ対策およびインシデントレスポンスの運用設計ができるリーダーを育成します。

(3) 習得できる知識・技術・能力等

下記のテーマについて、業務遂行に必要な知識を習得します。

- ・サーバ構築・運用術
- ・ネットワーク構築・運用術
- ・インシデント原因の切り分け術と封じ込め
- ・事後観察やログ解析を含む業務カバー方法

(4) 教育内容

- ・ネットワーク技術講座
- ・各種サーバ、ネットワーク構築・運用演習
- ・攻撃手法の解析演習
- ・切り分けと封じ込め演習

(5) 開設科目

(演習授業)

インシデントレスポンス実践演習 (担当：学術情報センター 川橋 裕 講師)

(スケジュール等)

9～3 月の期間で合計 54 時間の集中授業により実施

※具体的な開講時期については受講者と相談の上、決定します。

3. 受講資格

本コースを履修するための前提知識として、以下の領域における基本的な知識を有すること。

- ・コンピュータネットワーク (TCP/IP、ネットワーク機器)
- ・コンピュータアーキテクチャ (サーバ・クライアント)

4. 募集人員

若干名

5. プログラム実施場所

和歌山大学学術情報センター（西5号館3階 第2研究開発室）
〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930

6. 申請方法

- ・募集締切：(9～2月の期間で) 受講開始を希望する日の一月前（募集人員に達した時点で受付終了いたします）
※受講開始日は大学との事前調整が必要です。下記の連絡先まで早めにご相談ください。
- ・提出書類：「インシデントレスポンス実践クイックコース」（情報セキュリティエキスパート講座）受講申込書
- ・提出先：E-mail：dtier@ml.wakayama-u.ac.jp
和歌山大学データ・インテリジェンス教育研究センター（ProSec 事務局）
- ・連絡先：TEL 073-457-7195

7. 受講料

77,000 円

- ・振込用紙を送付しますので、所定の期日までにお振込みください。
- ・一旦振り込まれた受講料は返金しません。
- ・振込み手数料は、振込名義人のご負担とさせていただきます。

8. 認定証について

本コースの修了者には、「情報セキュリティプロ人材育成短期集中プログラム（ProSec-IR）認定証」を授与します。

本件に関するお問い合わせ先
和歌山大学データ・インテリジェンス教育研究センター（ProSec 事務局）
〒640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930
E-mail：dtier@ml.wakayama-u.ac.jp